

外来診療案内

【受付時間について】 午前の受付／午前8時40分～午前11時45分(内科は午前11時30分まで)
午後の受付／午後1時00分～午後4時30分
※急患の方は上記以外の時間でも受け付けます。 令和8年1月1日現在

		月	火	水	木	金
小児科 月曜午前・木曜 午前は2名が 担当します	午前	三浦 京谷	粕井 滝澤 (予約制)	嶋	篠崎 診療開始 午前9:00 京谷	三浦
	午後	高井 診療開始 午後1:30	金兼	岡部	谷内	金井
こどもの心外来		(完全予約制)				
アレルギー科	午前	—	—	—	金兼 診療開始 午前9:00	—
	午後	金兼 診療開始 午後2:30	金兼	—	金兼	岡部 診療開始 午後3:00
呼吸器科 (内科)	午前	—	高	—	—	—
	午後	—	—	—	—	—
外科	午前	柄戸 診療開始 午前9:00	柄戸 診療開始 午前9:00	—	—	—
	午後	—	—	—	—	—
整形外科 (リハビリテーション科)	午前	—	—	峰松	峰松	峰松
	午後	—	—	峰松	峰松	峰松
内科 (結核)	午前	—	—	—	河合 完全予約制	—
	午後	—	—	—	—	—
受付時間／午前8:40～11:45 午後1:00～4:30						
内科	午前	近	吉田	吉田	河合 診療開始 午前9:00	川端
	午後	森永	—	腰山	荒屋	腰山
受付時間／午前8:40～11:30 午後1:00～4:30						

※その他、事情により変更になる場合もございますので、予めご了承下さい。

☆☆ふれあいボランティア募集中☆☆



富山駅前(南口⑥番)より富山地鉄バス25,28系統「国立富山病院」下車すぐ。または21系統「国立富山病院口」下車徒歩15分

こどもの心
外来



当院では、すべての患者さんが安心して療養出来る体制の構築に努めております。詳しくは、当院ホームページをご覧ください。

NHO 富山病院

〒939-2692 富山県富山市婦中町新町3145

【病 院(代)】 TEL : 076-469-2135

FAX : 076-469-5616

【連携室(直)】 TEL : 076-413-5001

FAX : 076-469-3963

HP : <https://toyama.hosp.go.jp>

広報担当：久保・服部・桐崎・本多・浅沼・荒木・水越



NHO

富山病院ふるさと



新しい年を迎えて

NHO 富山病院 院長 金兼千春

明けましておめでとうございます。コロナウイルス騒ぎが治まったと思ったら、世界のあちらこちらで紛争が起こり、いまだに治まりません。日本にしても、お隣の国々との微妙な関係が続く、軍事的にも経済的にも国を守るためにはどうすればいいか、といったきな臭い話が聞こえてきます。さらに、私たち医療関係者も、少子高齢化、物価高騰の中で、医療体制そのものを守っていけるのか、不安でなりません。みんなが不安で不満をぶつけがちな今の世の中ですが、不安を仰ぎたて、不満ばかりこぼしていても何も良くなりません。人が少なくなり、お金が足りないのであれば、バブルの時代とは異なった方法で社会を組み立て直すしかありません。どう組み立てるか、まだまだ正解は見えませんが、以前と異なる良い条件があるとすれば、世の中をネットワークでつなぐことは、とても簡単になりました。インターネットを使えば、世界中のどこの人たちとも今すぐにコミュニケーションすることができます。さらに、言葉が違っていても、AIが助けてくれる時代になってきました。各国のトップの人たちだけが知っていた世界中の情報も手に入れることができます。インターネットの負の面ばかりがめだつこの頃ですが、インターネットの正の面を活かしてできることは飛躍的に増えています。インターネット、あるいはICTに翻弄されないように人間たちも自己を磨きながら、より良い世界をみんなで作っていくことができるようになって信じて新しい年を迎えようと思います。

二十歳のお祝い

療育指導室 主任保育士 桐崎 雅代

10月30日木曜日、雲一つない秋晴れの日、当院で「二十歳のお祝い」が開かれました。今年度お祝いするのは、お二人で、男女それぞれお一人ずつでした。緑色の着物に金色の袴を身に着けた男性は、口をキュッと結んで凛々しい姿を披露してくれました。花がたくさんついたピンク色のドレスを身にまとい、まるでお人形さんのような可愛らしい女性は、飛び切りの笑顔を見せてくれました。お二人とも、とてもよくお似合いで、素敵な大人の姿でした。

院長、支援学校校長、父母の会会長からの祝辞に加え、家族やスタッフからたくさんの温かいメッセージを頂きました。また、「励ましの言葉」として登場した同じ病棟で生活する後輩の男性は、全身の力を振り絞って「おめでとうございます。」と伝えました。彼は、出番が終わると緊張から解放されて安堵したのか、会場中に響き渡るほど大きく息を吐きだし、みんなの笑顔を誘っていました。

人生の節目を迎えたお二人が、これからも健康で安心して過ごせる毎日が続いていくことを願うと共に、様々な活動を通して人との交流を楽しみ、心豊かな生活が送れるよう、私たち療育指導室のスタッフはこれからも支援していきたいと思ひます。

お二人とも、本当におめでとうございます。



部署自慢コーナー



山彦病棟看護師長 野村 昌代

山彦病棟

山彦病棟は60床の病棟で現在3歳から81歳までの幅広い年齢層の患者さんが入院している病棟です。患者さんに合わせたケアを行い、笑顔を増やしていきたいという想いを込めて、病棟スローガンは「与える気持ち、寄り添う心、広がる笑顔の山彦病棟」として取り組んでいます。

患者さんの笑顔を増やすには、安全な療養環境であることが必須であり日々のケアの中での気づきを大切にしています。昨年度は安全な入浴介助について取り組み、院内の医療安全取り組み発表で優秀賞をいただきました。また、金沢市で開催された第79回国立病院総合医学会でも発表し、ベストポスター賞を受賞することができました。今年度は、日々の気づきを増やし、何か起こる前に対策できるように力をいれており、どの部署よりも気づきの時点での報告件数が増加しています。患者さんの安全を守り、笑顔が増えるよう日々の関りの中でも患者さんにとっての最善は何かを全員で考え、今後も看護していきたいと思っています。



研究検査科

臨床検査技師長 中根 祐一

検査科は4名の技師で日々診療の診断や治療方針を支える業務を行っています。少人数ながら一般（尿）、血液（生化学・血液・凝固・免疫・輸血）、細菌（結核・PCR）、生理（心電図・肺機能・脳波・エコー）検査など、多岐に渡る項目に対応し迅速で正確な結果報告を心がけています。少し前は新型コロナウイルス PCR 検査を担当する検査技師として世間から脚光を浴びましたが、現在はPCRから『抗原検査』が主力となりました。インフルエンザ流行シーズンになりますと毎日検査が絶えません。

検査技師は患者さんと実際に接する時間は少ないですが、毎朝一番から30分程ですが交代制で外来採血支援を行っています。検査に関するご質問等ありましたら何なりとお尋ねください。

